



飯能市長 新井 重治 様

令和6年11月22日

(一社) 飯能インターナショナル・スポーツアカデミー

代表理事 塩川 恭浩

希少野生植物コ克蘭移植後のモニタリング結果について (報告)

令和2年11月、12月の2回に渡り、改変区域から残置森林の適地(2箇所)に移植したコ克蘭45株について、移植後のモニタリング6回目を実施しましたので、下記のとおり報告させていただきます。

なお、モニタリング結果の詳細については、埼玉県環境部みどり自然課へ提出しております。

記

1. 実施日 令和6年3月11日(月)

2. モニタリングの結果

移植地	1	2
植生	コナラ群落	スギ植林が隣接するコナラ群落
地形	斜面中部	斜面中部
標高	約155m	約150~155m
斜面方位	北西	北西
傾斜	10~20度	10~20度
土壌	落ち葉や腐葉土の堆積は2~3cm程度 表層土壌がむき出しとなっている部分が多い土壌は粘土質で黄土色の層のみ根茎の侵入は多くない	落ち葉や腐葉土の堆積は2~3cm程度 表層土壌がむき出しとなっている部分が多い土壌は粘土質で黄土色の層のみ根茎の侵入は多くない
周辺に生息する重要種	コ克蘭、カンアオイ、シュンラン、オオバノトンボソウ等	カンアオイ、シュンラン、サイハイラン、オオバノトンボソウ等
移植株数	株の大きいもの開花が確認されたもの 23株	株の大きいもの開花が確認されたもの 22株
6回目モニタリング確認株数	移植株: 葉のない茎の部分確認も含め 5地点8株新株: 1地点1株	移植株: 葉のない茎の部分確認も含め 6地点10株新株: 5地点6株

※移植株数のうち、今回のモニタリングで発見されなかった株については、地上部は消失していたが地下部の生存により、数年後に発芽することもある。

モニタリングは、3年間(年2回)のため、今モニタリングを以て自然生息に移行する。